

はじめに

平成23年11月4日に旧都立日比谷図書館から移管され、千代田区立の複合文化施設としてリニューアルオープンを迎えてから平成25年度末で2年5ヶ月が経ちました。開館当初はしばらく来館者数が伸び悩んでおりましたが、平成25年度は614,792人の来館者を迎え、目標としていた年間60万人を超える事ができました。また、平成25年9月27日には開館以来100万人目の来館者を迎えました。関係各位のご協力と館をあげてのさまざまな努力が実を結んだ結果であると考えております。

当館は、従来の図書館にはない魅力ある文化空間、学びの拠点を目指しています。「図書館機能」を核とし、図書サービスの充実を図るとともに、様々な図書展示により本との出会いの場の創出に取り組んでいます。また、「日比谷カレッジ」の名のもとに各種の講座やワークショップを展開している「アカデミー機能」、および千代田区の文化資源の活用、成果の展示やコンソーシアムが企画する特別展などの「ミュージアム機能」も充実させ、それらを有機的に結びつけることにより館全体が「知の拠点」となるよう努めています。昨年「Library of the Year 2013優秀賞」を受賞しましたが、その点を評価していただいたものと考えております。

今後も日比谷公園の緑に囲まれた素晴らしい立地環境のもと、約85万人におよぶ区民、区内在勤・在学者、とりわけ館周辺の官庁街、オフィス街の10万人をこえるビジネスパーソンの「学びの場」になるよう努力してまいります。

関係各所におかれましては、本報告から平成25年度の活動実績をご覧いただきまして、ご指導、ご鞭撻をいただけますようお願いいたします。

平成26年6月

千代田区立 日比谷図書文化館